

◇学校通信◇

令和8年1月号

桶川市立加納中学校

加納中だより

<http://www.okegawakanou-jhed.jp/neto/htdocs/>

《校訓》自主の風

《学校教育目標》

きらめく心、光る汗

生徒数 356名

「喜怒哀楽」を共感し合える仲間に

校長 矢澤 等

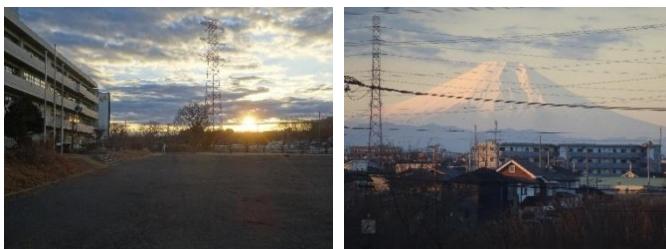
新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。令和8年を新たな気持ちで迎え、生徒たちには、それぞれに目標を掲げて良いスタートを切ってほしいと思います。私は、元日に学校を訪れ、初日の出と初富士を拝むのを恒例としています。また、1月2日には初雪も降りました。「初」という言葉の新鮮さ、喜びや緊張感などは、子供たちの成長には欠かせないものであると考えています。

「喜怒哀楽」という言葉があります。人間の様々な感情を指す言葉です。生徒たちは、学校生活の中で感情を豊かに表現できる雰囲気を作つてあげたいです。そのためには、お互いに自分本位にならず、他人の感情も受け入れられる温かさが必要になります。喜怒哀楽を集団の中で安心して表現し、喜びや苦労を分かち合い、共感できる学校でありたいです。そうした中で、思いやりの心も育つように感じます。

本校の生徒会も後期に代替わりし、本部役員から『喜楽明輝（きらめけ）無限の可能性～あふれる笑顔と私の個性～』という素敵なスローガンも挙げられました。「伝統を大切に守りながら、誰もが笑顔で個性を伸ばせるようにしていきたい」という願いが伝わってきます。生徒たち自身の、学校をより良くしたいという気持ちを伸ばしていくよう、我々教員も支援していきます。

第3学期の始業式では、今年も『3学期は感謝の学期』という内容で式辞を読みました。喜怒哀楽と共に味わった仲間や先輩、お世話になった方々、1年間過ごした学び舎などに感謝の気持ちを伝えられるよう、日々の教育活動に励んでまいります。

令和8年 加納中からの初日の出と初富士



「学校の教育活動に関する保護者アンケート」ご協力ありがとうございました。

学校生活に関するアンケートにご協力いただき感謝申し上げます。「そう思う」「ややそう思う」の合計が8割程度であった項目としては、「行事・生徒会」「教育相談」「保健指導」「掲示教育」「学校美化」「各種たよりHP」などが挙げられました。5割程度だった項目のうち、「安全点検」「職員研修」「小中連携」「道徳教育」などは「分からない」という回答が多かったため、学校からの情報提供が不足していたと反省いたします。また、個別にいただいたご意見やご要望は、今後の参考とさせていただきます。誠にありがとうございました。

